

課題研究ルーブリック

発表タイトル				氏名	
目標到達度		最終発表			
	中間発表Ⅰ	中間発表Ⅱ			
具体的特徴	探究の手続きが分らず、探究を進められない。	個々の探究の手続きを意識して探究活動を行っている。	個々の探究の手続きを理解して探究活動を行っている。	探究の手続きや一連の流れを理解して探究活動を行っている。	一連の探究の手続きを理解し、省察をしながら探究活動を行っている。
参加・入賞			県内コンテスト等への参加レベル	全国級のコンテスト等への参加レベル	全国級のコンテスト等での入賞レベル
評価観点 / レベル	1	2	3	4	5
A 課題の設定	・疑問や課題を持っていない。		・研究課題の意義を理解し、具体的な問いから仮説を設定できる。		・先端的・現代的な課題でテーマを設定し、社会や学問の発展に役立つ検証可能な仮説が立てられている。
中間1					
中間2					
最終					
B 調査研究の立案	・実験の見通しが立っていない。 ・先行研究が調べられていない。		・実験結果から計画の改善、見直しできる。		・現状で知識・技能不足があったときに、自ら情報を収集し、次の計画に活かせる。
中間1					
中間2					
最終					
C 実験データの収集	・データの記録にとどまり、データの活用に至っていない。		・データ分析に必要な実験回数をこなしている。		・データを緻密に分析し次の研究への発展または大きな発見の結論に至っている。
中間1					
中間2					
最終					
D 結果からの考察	・結果のみで考察ができていない。		・結果から事実に基づく合理的考察ができています。（結果の真偽は問わない）		・論理的な考察ができており、かつ創造性のある提案ができています。
中間1					
中間2					
最終					
E 発表（スライド）	・図やグラフが少なく文字を読まなければ内容が伝わらない。		・必要な情報が図やグラフを用いてまとめられている。		・適切な図やグラフを用いて研究発表の必要要素（導入・研究方法・結果・考察）を論理的に伝えている。
中間1					
中間2					
最終					
F 発表（プレゼン）	・原稿・スライドを読んでいる。 ・声が聞きとれない。		・原稿を見るが、聴衆の反応を伺いながら発表することができる。		・原稿を見ず工夫をこらし聴衆に分かり易く伝えている。 ・質疑応答を的確に行える。
中間1					
中間2					
最終					

評価の記録	中間発表Ⅰ（ 6 / 23 ）		中間発表Ⅱ（ / ）		最終発表（ / ）	
	A		A		A	
	B		B		B	
	C		C		C	
	D		D		D	
	E		E		E	
	F		F		F	
	計		計		計	

感想	中間発表Ⅰ	中間発表Ⅱ	最終発表